



平成 28 年 4 月 21 日
九州地方整備局
9 時 30 分

【平成 28 年熊本地震対応】

本日からの大雨に備えた活動状況（TEC-FORCE 等）

○TEC-FORCE（砂防班）では、19日から土砂災害危険箇所の点検を精力的に行うとともに、点検の結果を九州地方整備局へ報告しています。

○本日（21日）からの大雨に備え、緊急に対応等が必要な箇所については、九州地方整備局から熊本県への情報提供や、事務所長から市町村長へ電話連絡（ホットライン）などを通じて、注意喚起を実施しています。

また、各自治体に派遣されたリエゾンを通じて、直接自治体への説明しています。

<参考>

・TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）

大規模自然災害が発生し、又は発生する恐れがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたもの。

・ホットライン

国土交通省から市町村長へ、電話連絡による防災情報の提供。

・リエゾン（災害対策現地情報連絡員）

フランス語で「組織間の連絡、連携」の意味。災害時に自治体との連携を密接に図るため、被災した自治体からの情報を待つのではなく、自治体へ直接派遣して被災情報を収集し、災害対策車の派遣など国から自治体への支援や復旧活動を迅速かつ円滑に行えるようにするもの。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 河川部

河川計画課長 坂井 佑介

地域河川課長 鹿毛 英樹

電話：092-471-6331（代表）

本日からの大雨に備えた活動状況(TEC-FORCE)

土砂災害危険箇所の点検結果を受け、緊急に対策等が必要な箇所について、本日(21日)からの大雨に備えた注意喚起を実施しています。



TEC-FORCEによる調査(益城町)



TEC-FORCEによる調査(南阿蘇村)